

SEIKO JOURNAL

熱中する夏

8月1日発行
静岡聖光学院

聖光通信

令和2年度 第4号
(通巻184号)

夢中になったもの

私が虫（昆虫）にこだわるようになったのはいつ頃だったのだろうか。幼い頃、近所の材木置き場の広場に遊びに行ったとき、キチキチキチ…と鳴きながら？飛んでいくバッタに驚きを憶えたことを思い出す。小学校の頃は、コオロギに凝った。いくつもの広口のガラス瓶を飼育箱代わりにして、いろいろなコオロギを飼育した。そのとき、エンマコオロギ（コロコロリーと鳴く大型のコオロギ）の鳴き方には少なくとも2種類の鳴き方があり、それを発見したときには、大いに感動した。小学校の先生に報告したが、ほとんど相手にされず、それでも、悦に入っている自分がいた。しかし、マツムシ、スズムシなど、他のコオロギ科の鳴き方を区別することはできなかった。また、梅雨になる頃には、遠くの雑木林に出かけ、カブトムシやクワガタムシを捕まえに行った。この木には何々クワガタが見つかる、あの木には全く見つからない、植物の図鑑をひもときながら、夕方遅くまで、友人と一緒に採集に行った。友人とは、どうでもいいことで、時々言い争いになることがあった。例えば、このハナムグリは、シラホシハナムグリだ、いや、シロテンハナムグリだ、どちらも引き下がらず、図書館に行って、大きな昆虫図鑑に決着してもらったことも度々あった。

中学、高校時代には、一旦昆虫熱が下がるが、大学に入ってからぶり返した。それは、同じ教室（研究室）にチョウに夢中になっていたオーバードクターがいたからだ。研究の合間に、展翅をしている彼に話しかけたのが始まりで、その後はあちらこちらで夢中でチョウを捕まえ、自分も負けずと展翅箱をつくっていた。展翅箱には約50種のチョウが集まった頃、卒業を迎えた。展翅箱は記念に教室（研究室）に置いてきた（20年以上後、大学の耐震補強工事が始まるからどうするか尋ねられたので、処分をお願いした。今思えばもったいなかった）。チョウに夢中になっていた夏、田舎の従兄弟の家に遊びに行った。うるさいくらいに鳴いているセミの声を聞きながら、従兄弟は言った。

「ツクツクホウシの鳴き声には2種類あるって知ってる？今鳴いているやつはaタイプ、さっき鳴いていたやつはbタイプ、…」数日、彼の家泊まり、チョウを捕りながら、このツクツクホウシの鳴き声のレッスンを受けた。ところが、違いがさっぱりわからない。

大学を卒業した後は、釣りに固執した。小学校の頃から釣りは好きだったが、中高の同級生の中に、夢中になっている男がいて、連れていかれていくうちに、私も嵌った。それと同時に虫の熱も冷めた。それを再燃させたのは、私の長男だ。彼が小学校の頃、キリギリスの仲間が好きで、捕まえてきては、それを飼育し始めた。その頃からホームセンターで売っていた、チープなアクリルケースを買い求め、それを飼育箱にして、彼なりの工夫を施し、飼育を始めた。キリギリスの仲間の多くは肉食であるものが多く、それに気がつくまで、彼は多くの虫を餓死させた。しかし、夏の夜鳴く（キリギリスは昼間）虫の音色に、子供と私はうっとり、嫁はうるさいと思って聞いていた。



家族でキャンプ場に行くようになると、そこで偶然、子供はラミーカミキリを見つけた。その美しさに、彼は驚き、そこから、カミキリムシ集めに転向した（もちろん私も）。その頃から、デジタルカメラというものが世の中に出始め、安価なものを彼に与え、家で飼うことはやめにして、写真でとるようになった。二人で嫁にねだって、大きな昆虫図鑑を買ってもらった。図鑑を見ながら、夏は毎日のように、写真に写っているカミキリムシを検索し、ファイリングしていた。インターネットの回線が我が家にも引かれ、子供は良くカミキリムシについて、図鑑ではなく、インターネットで調べるようになった。その頃、ふと、ツクツクハウシが思い出された。インターネットを使って調べてみると、確かに、2種類の鳴き方があり、その鳴き声を聞くことができた。ところが、何度聞いても区別できない。嫁には、キリギリスの鳴き声が雑音にしか聞こえないように、私にもツクツクハウシは向いていない、いずれもっと良い音で聞くことができるようになったらもう一度試してみようと思いつめた。

子供が虫を卒業する頃、私の虫の熱も自然とさめていった。あるとき突然、子供が、「俺、来年結婚する。そうすると、もう家族で旅行できなくなるかもしれない。最後に家族みんなで旅に出よう。」という提案をしてきた。「どこへ行きたい？」という問いかけに、「キャンプ場」と即座に答えを返してきた。そしてその夏、家族4人で、久しぶりに山梨にあるキャンプ場へ3泊4日の旅に出た。彼が子供の頃、あそこへ行った、何を食べた、など、昔を懐かしく思いながら時間を過ごしていたとき、キャンプ場の近くの温泉のまわりで、「親父、見つけた。ラミーカミキリ。」と叫んだ。20年ぐらい前になるだろうか、彼は同じ場所でラミーカミキリを見つけ、興奮していた姿が思い出された。おまけに、最後の晩に、これも子供がこだわっていたオニクワガタを見つけた。そんなこんなで、懐かしい時間は、あっという間に過ぎ去った。

夢中になった趣味はいくつかある。しかし、そんなに多くはない。その夢中になったことのほんのわずかが、私の人生を変えてきたと思う。子供の頃から、または、大人になってから、ある時期こだわってきたものが、自分の思い出を豊かに彩ってくれている。そして、振り返ると懐かしさが私の胸を熱くする。誰かが変だと思えるかもしれない。でも自分の人生じゃないか。いつか何かにこだわることをプライドに変えることができると信じている。それが私たちの人生を豊かなものに変えてくれると思う。ツクツクハウシもそのうちに取り組みたいと決意を新たにこの文を終える。

オニクワガタ



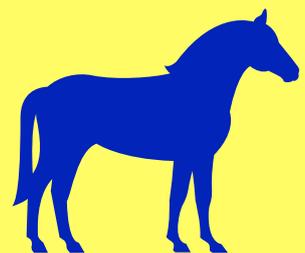
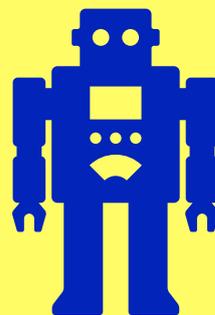
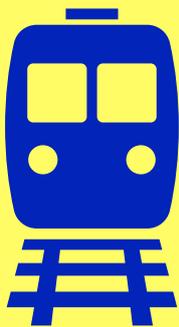
ラミーカマキリ



What maniac

are you?

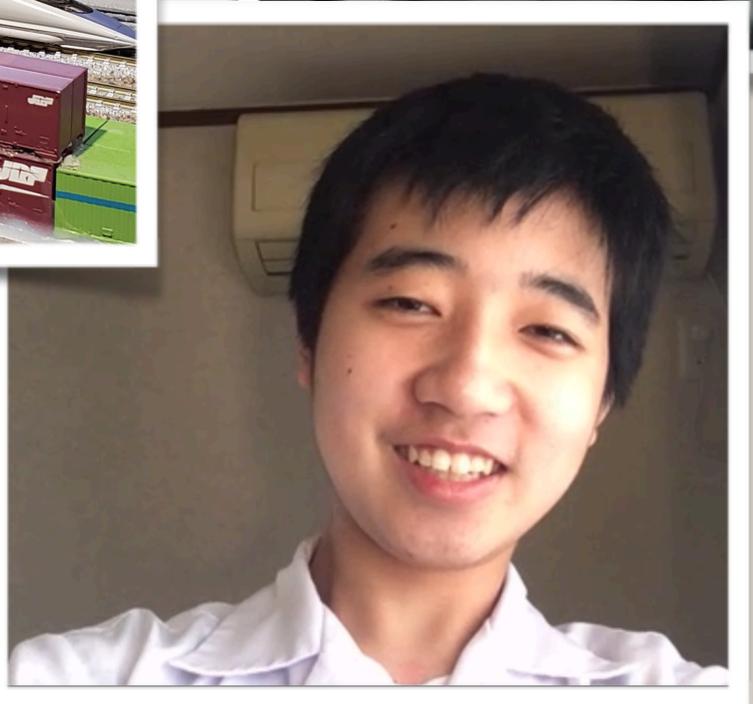
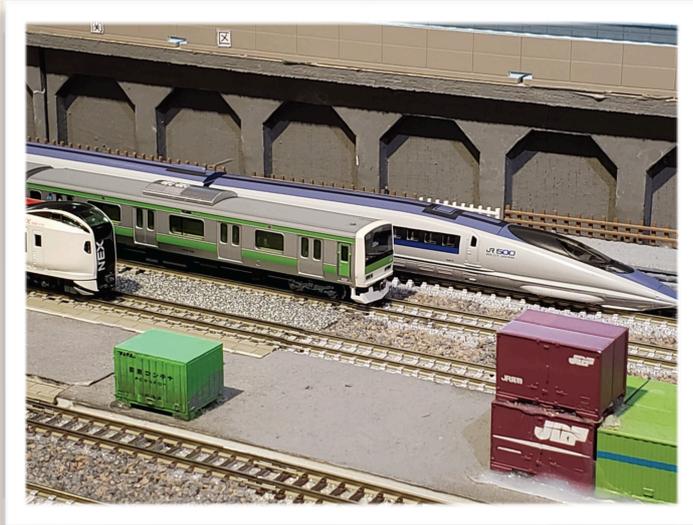
本校にいるマニアな生徒たちへ
この夏に取り組みたいことを
インタビューしてきました！



He is a maniac !



鉄道模型



——ハマったきっかけ

私は、もともと小さいころにプラレールを使って遊んでいました。新しいのを求めていつもとは違う店に行ってみると、プラレールの隣にたくさんのnゲージが並んでいました。それを見た瞬間、かっこいいと興奮しました。

——鉄道模型の面白さ

鉄道模型は、いろいろな楽しみ方があります。鉄道を走らせるのであれば、レールや周りの風景も大切ですし、その風景にあった種類の鉄道を走らせられるのも魅力の一つで、めったに見られない連結や、組み合わせなど楽しみ方はたくさんあります。私はこのいろいろな楽しみ方の中で、車両を集めることとその風景にあった車両、または、合わない車両を走らせ楽しんでます。このような楽しみ方は、鉄道模型ならではのです。

——この夏に取り組みたいこと

今年はコロナウィルスなどの影響で、家にいる時間が多くなりました。しかし、その時間を勉強と共にジオラマの作成をして、冬の鉄道模型コンテストに向けて準備をしたいと思っています。

ゆかや

由茅

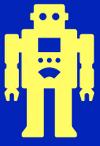
いぶき

伊吹さん (高1)

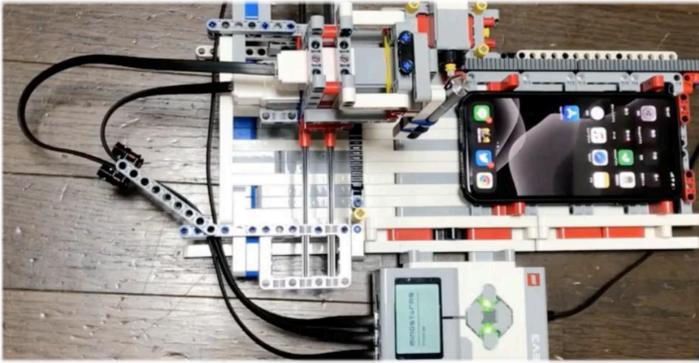
——今後の目標

今後は今壊れている車両の修理や、自動運転システムを取り入れたジオラマの作成、車両の改造などをできるようになりたいです。これからは勉強が忙しくなり、鉄道模型に触れる時間が減ると思いますが、それでも自分の趣味を大切にしたい、日々成長していきたいと思っています。

He is a maniac !



Programming

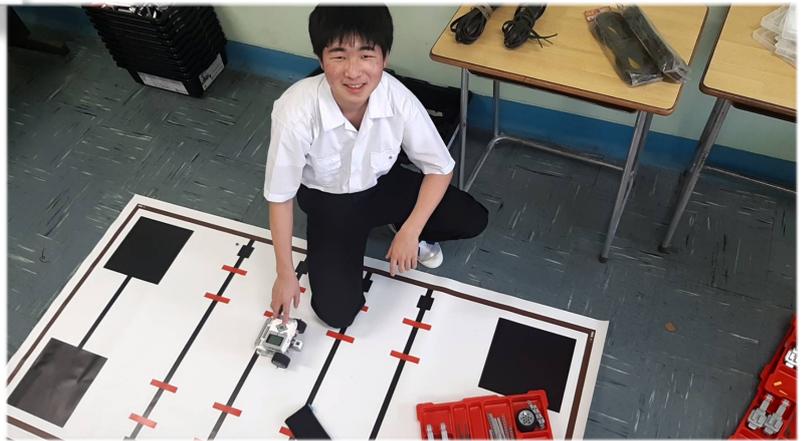
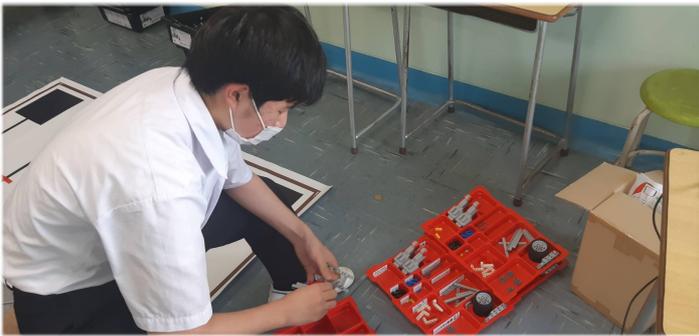


——ハマったきっかけ

小学校4年生の時に「ロボットをプログラミングして動かしてみよう」というイベントに応募したのがきっかけです。少人数だったのでかなり詳しく教えてもらえました。その時はライトレースをするロボットを作りましたが、あまり自分で作ってませんでしたね(笑)

——プログラミングの面白さ

スクラッチなどでも画面に出る出力と、実際の動きが違います。実際はこの長さまで動くはずなのに動かないとか、誤差が出ます。それが面白いです。天気や照明の明るさなどで全部変わってしまうこともあります。その対策もやり尽くされた上で誤差があるので、さらに調整をしないてはいけません。



——この夏に取り組みたいこと

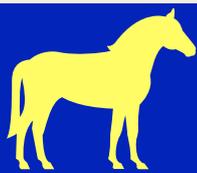
前回コンテストに『自動スマホアプリ操作機』を出したとき、審査員の方から「音声入力と連動できたらもっと良くなる」とアドバイスを頂きましたので、その挑戦をしていきたいです。

——今後の目標

WRO(World Robot Olympiad)という大会に出たいと考えています。WROは地区大会・全国大会・世界大会とあるので、世界大会まで行きたいです。世界大会に出てこそ見られる世界を是非見てみたいです。やるからには世界に出ないと。小学生部門・中学生部門・高校生部門とあるので、中学生のうちに世界大会出場を目指したいです。

たかぎ こうすけ
高木 河輔 さん (中2)

He is a maniac !



乗馬



あさかわ

浅川

しゅんま

駿萬さん (中1)

——ハマったきっかけ

祖父母、母が乗馬をやっていました。小さいころから母とよく乗馬をやっていて、3歳の時にポニーを買ってもらいました。それから家でも毎日乗るようになり、どんどん楽しくなっていました。

——乗馬の面白さ

馬との相性があります。能力の高い馬でも、相性が悪いと結果は出ません。今の馬とは4年生からの付き合いです。最初の半年はよかったのですが、その後の1年はなかなかうまくいかない時期がありました。障害を見るとどんどん次へ次へと焦ってしまっていたのです。しかし、コロナで乗れない時期があったことがうまく働いたのか、コロナ後また乗るようになると落ち着いてくれるようになってきました。これまでは走りすぎてうまく曲がれないことがありましたが、だんだんとコントロールできるようになってきました。乗馬は普通に乗るよりも障害を飛び越えることに楽しさを感じています。高いところは怖いけど、スリルがあります。落馬はもう怖くないです。

——この夏に取り組みたいこと

単独で130cmの高さの障害を飛び越えたいです。今は120cmを飛び越えられるので、もう少しです。1頭に乗れる時間は基本的に1日30分くらいですが、4頭～6頭に乘って練習していきます。

——今後の目標

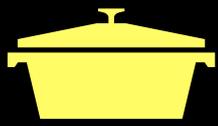
2年以内に全日本ジュニアのチルドレンの大会で1位を取りたいです。



静岡聖光男のレシピ



聖光生の料理チャレンジ



男飯油淋鶏



○作り方

①タレを作る

長ネギの白いところだけをみじん切りし、タレの材料全てよく混ぜておく

②肉に下味を漬ける

ジップロックに肉と下味の材料を入れ10分程漬け込む

③揚げる準備をする

天ぷら油を180度に熱する

②の肉に片栗粉をまんべんなくつける

④肉を揚げる

180度の油で3の肉をゆっくり、両面がきつね色になるまで揚げる

⑤仕上げ

揚げた肉に①のタレをかけて完成

○料理の材料(1人前)

とりのもも肉1枚

○下味

濃口醤油 大さじ2分の1

酒 大さじ2分の1

味醂 小さじ1

塩コショウ 少々

にんにく(チューブ可) かなり少々

生姜(チューブ可) かなり少々

○タレ

醤油 大さじ1と2分の1

すし酢(酢でも可) 大さじ1と2分の1

砂糖 大さじ1

ごま油 小さじ2

酒 小さじ2

はちみつ 小さじ1

にんにくチューブ可 かなり少々

生姜チューブ可 かなり少々

長葱(白いところ)2分の1本

片栗粉 適量

揚げ油 適量



ふじた むさし

藤田 武蔵 さん (中3)

家族みんなが大好きな料理の油淋鶏を作ってみました！熱々ご飯にのせてどんぶりにすると最高です！！唐揚げを作るのが大変な方は市販の唐揚げにタレだけを作ってかけてください！！絶品です！！

本校生徒が作る料理レシピをご紹介します！

ネギダレ豚肉ポッサム

少ない材料で美味しく簡単に作れます！レタスやシソで巻いてキムチと一緒に食べるとさらに美味しくなるので是非作って見てください！ 栄養たっぷり超オススメです！



はかまた さわたろう
袴田 皐太郎さん (中3)

○料理の材料

豚バラかたまり500~600g
砂糖大さじ1
塩大さじ3~4

○タレ

たっぷりのネギ
醤油：お酢：ごま油=2:2:1の割合

○作り方

①砂糖大さじ1を肉にまぶしすり込む
その後、塩大さじ3~4をまぶしすり込む
そのままラップに包んで冷蔵庫で一晩寝かす



②タレを作る

③食べる日の朝に大きな鍋にたくさんの湯を沸かし一晩寝かせた豚バラを投入する



④再びお湯が沸いて来たら火を止め鍋の蓋をして夕食時まで放置

⑤夕食になったら冷めた豚バラを鍋から取り出し3~5ミリの厚さに切り分け蒸す



部活動報告

例年とは異なり、今年の中体連は新たな形で実施されました。参加生徒や応援の人数制限、プレー時間の短縮、消毒・換気など、新しいスタイルで大会が運営されました。

中体連代替大会結果報告

中学剣道部

団体 静岡聖光 2 - 2 城山

個人 大畑 1 回戦突破

内海 2 回戦突破

中学サッカー部

静岡聖光 0 - 3 長田長南

静岡聖光 1 - 0 中島

静岡聖光 0 - 2 豊田

静岡聖光 1 - 3 服織

中学バスケットボール部

静岡聖光 17 - 12 大里

静岡聖光 16 - 27 静岡南

静岡聖光 25 - 12 清水四

静岡聖光 13 - 22 安東

